

# 災害看護論演習ワークショップ

## (69 回生/初秋版)

【感染予防に配慮した避難所レイアウトと支援を考える】

### 内 容

- Session 1: 感染予防を考慮した避難所レイアウトを考えよう・・・1
- Session 2: 一人ひとりの尊厳を守るニーズアセスメントと対応, 連携を考えよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- Practice 1: 無線機の取り扱い/通信方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

## 避難所シミュレーション①

### Session1 感染予防を考慮した避難所レイアウトを考えよう!

#### 状況設定

##### 状況 1: 災害発生

20××年9月24日(木)〇〇県N市では、震度6強の大規模地震が発生しました。多数の家屋が全壊、半壊の被害を受け、多くの方が、自宅を離れることを余儀なくされました。人的被害は、死者10人、行方不明者3名に上ります。感染拡大予防のための分散避難の呼びかけに応じて、住民たちは、知人や親せきの家、また車の中に避難しています。どの指定避難所も感染予防のため受け入れ人数が少なく、避難先の得られない被災者は、臨時避難所(N 専門学校講堂)に避難しようとしています。駐車場にも、車中避難の人がいます。

N 市では、23 日間続けて新型コロナウイルス感染症の新たな発生はみられないものの、県内では、昨日2人の新規感染者が確認されています。

##### 設問 1-1 感染拡大予防を考慮した避難所レイアウト(受付,居住スペース,避難者の動線等)を考えよう!

くじ引きをして、担当した課題について考え、発表しましょう。実際に動いてみたり、道具を使っているかどうか試してみたりしてください。

##### A:受け入れ

- ① 受付のレイアウト(受付の掲示場の内容含む)はどうする?
- ② 受付で、発熱や風邪症状のある人がいた場合はどうする?

##### B:居住空間環境

- ③ 避難所(講堂)レイアウト 一人どのくらいのスペース必要? 何人収容できる?
- ④ 居住空間の感染予防のために何が必要?(靴脱ぎ場,換気)
- ⑤ どんな犯罪が起こり得る? どう防ぐ?
- ⑥ 清掃はどうする? いつ誰がする?

##### C:その他の方策

- ⑦ 大声をださなくとも、人に適切に行動してもらうには?(表示の内容,大きさ,場所,その他)
- ⑧ 車中避難,どんなことに注意する必要があるか?

なお,以下の資料も参考にしてください。

1. 避難所における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン, Retrieved from [https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/joho/soshiki/syoushi/syoushi/hinanjo-guideline\\_COVID-19.files/honbun20200701.pdf](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/joho/soshiki/syoushi/syoushi/hinanjo-guideline_COVID-19.files/honbun20200701.pdf)
2. 避難所開設での感染を防ぐための 事前準備チェックリスト 一手引き版一, Retrieved from [http://www.dri.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/Sp\\_report\\_Vol1.pdf?fbclid=IwAR301WMjIBSH6J3TuBLmxwGA\\_taljuoW6eymcDZS4GMqgwunYmb\\_wy7Ag](http://www.dri.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/Sp_report_Vol1.pdf?fbclid=IwAR301WMjIBSH6J3TuBLmxwGA_taljuoW6eymcDZS4GMqgwunYmb_wy7Ag)

##### 避難所作成の条件:

使用できるもの: 講堂およびその周辺にあるもの。自分たちで持ってきたテントやマット  
段ボール,テーブルの上にある事務用品

最低限、必要な個所: 受付、居住スペース、救護スペースのほか、必要なもの

## 避難所シミュレーション②

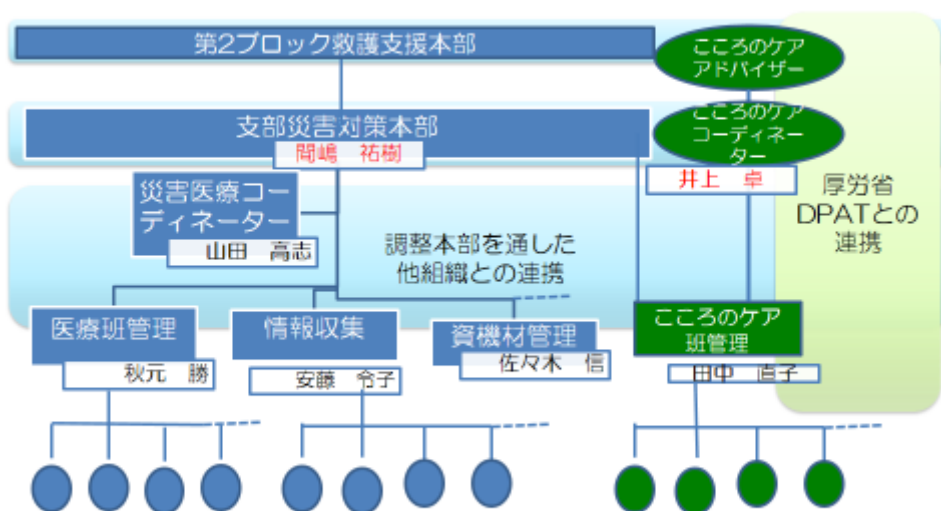
### Session 2 避難所における活動

#### 状況設定

#### 状況 2: 発災後 1 週間(または 2 週間)における活動

皆様は赤十字救護班、また、こころのケア班として、4 日間救護活動にあたることになりました。統括調整本部による調整がおこなわれ、N 赤十字看護専門学校避難所を担当することになりました。

#### 組織図(横の連携、縦の連携)



た。

設問 2-1 避難所に向かう前に、どのような準備(新型コロナウイルス感染予防とこころの準備)していきますか(個人としてチームとして)(5分)。

救援者自身のために、以下のことも考えておきましょう。

- 1) 状況から、被災者はあなた方に対し、どのような反応を見せると考えますか。
- 2) それに対し、どのような反応が自分たちに起こると考えますか。
- 3) 現場において、お互いにどう連携、支援しますか。

(PFA 小冊子参照)

### 状況 3: 現地の状況

- 被害にあった地区は、片づけでだされた災害廃棄物で道路が狭くなっている。
- 日中は 23 度くらいで過ごしやすいが、夜間は 15℃を下回り、寒暖の差がはげしい。
- 警察、消防、水道会社などの車輛、一般車によって、常に交通渋滞がおこっている。

### 状況 4: 災害対策本部からの情報

- 市内の 2 つの病院、6 つの診療所は損壊が激しく機能を停止したまま。1 つの病院の再開は、3 日後の予定。緊急搬送は、ドクターヘリか救急車で隣の T 市の病院に搬送している。
- 市町村保健センターの保健師は、災害時要支援者の支援等に奔走し、DHEAT が市町村保健センターを支援している。
- 避難所は、市内に 30 カ所以上ある。
- 避難所には、仮設トイレ設置が、徐々に進んでいる。
- E 避難所(E 公民館)で、嘔吐、下痢の症状のある人が数名確認され、感染対策チームが派遣された。
- N 市では、県営住宅の申込み(40 室)、家の応急修理の申込みが始まっている。
- 調整本部でのクラスターミーティング(各専門組織代表を集めた調整ミーティング)は、夕方 6 時から市役所会議室でおこなわれている。

### 現地の資源/活動中の組織

- 2つある総合病院は被災。病院の再開は、3日後の予定。
- ライフラインは電気のみ80%復旧。ガス・水道はまだ。
- K市保健師(DHEAT支援中) 全戸訪問調査中
- 国際交流センター ○市役所:平日9:00~18:00
- 生活消費センター 土日祝日:9:00~12:00
- 医療救護班
  - ・日本赤十字社救護班 2班 巡回中
  - ・JMAT 2班 巡回中
- モバイルファーマシー(薬剤師チーム) 1班 巡回中
- JRAT(リハビリテーションチーム) 1班 巡回中
- 福祉避難所開設中(高齢者センター、障害者施設など)
- 災害ボランティアセンター
  - 困りごと受付、ボランティア募集と派遣
- NGO Save the Children CFS開設中(D中学校)
  - オムツ、粉末ミルク等も提供

### 状況 5: 避難所リーダーからの情報

- 現在、この避難所には、40 人の避難者がいる。新型コロナウイルス感染予防のため、車中避難の方も数組いる。避難所は、高齢者が半分以上を占め、子どもを連れて家族単位で避難している人もいる。若い人は、日中自宅や職場の片づけをし、夕方には戻ってきているようだ。
- 新型コロナウイルス感染予防のため、換気や高頻度接触面などの消毒に気をつけている。しかし、少ないスタッフで掃除を担当しているため、細かいところまで手が回らない。
- 在宅避難の人もかなりいるらしく、その住民たちが食事提供の際などに避難所を訪れると、避難



### Practice1 無線機の取り扱い/通信方法 (資料「無線操作実習」参照)

正確なコミュニケーション(情報伝達)は、災害医療の要! 大規模災害発生時、きわめて有効なツールである無線操作、通信方法について学びます。

#### 無線局の割り当て

現地災害救護対策本部: にっせきにいがた 1

救護班 1: にっせきながおか 101      救護班 7: にっせきながおか 107

救護班 2: にっせきながおか 102      救護班 8: にっせきながおか 108

救護班 3: にっせきながおか 103

救護班 4: にっせきながおか 104

救護班 5: にっせきながおか 105

救護班 6: にっせきながおか 106

## 傷病者情報の正確な伝達(SBAR)

SBAR	内容	例
	主要な情報と依頼内容	看護師〇〇です。50才男性、ショック状態、骨盤骨折の疑いのため、緊急搬送をお願いします。
<b>S:</b> Situation(状況)	傷病者の受傷機転と状況	地震の際、倒れてきた家屋に骨盤部をはさまれました。
<b>B:</b> Background(背景)	臨床的背景と状態(主要なデータ、フィジカルアセスメント結果)	現在血圧90台、脈拍120、SpO295、冷汗あり、骨盤部打撲と動揺あり。
<b>A:</b> Assessment(評価)	傷病の評価と実施した処置	骨盤骨折の疑い、ショック状態で、酸素投与をしています。
<b>R:</b> Recommendation & Request(提案と依頼)	具体的な要請内容	状態悪化の可能性があるため、緊急搬送をお願いします。
	情報の確認	

**クイズ: Listen carefully!!** ～災害現場で、今何がおこっているか!?!～ ( )班

長岡市で震度 7 の地震が発生しました。無線で災害対策本部や他救護班と連絡をとりながら状況を把握し活動しましょう。

Q1. 各救護班の所在地はどこですか?

現地災害救護対策本部:	救護班 5:
救護班 1:	救護班 6:
救護班 2:	救護班 7:
救護班 3:	救護班 8:
救護班 4:	

Q2. 救急搬送を必要とする傷病者は、どの救護所にいましたか? またどのような状態でしたか?

Q3. 赤十字の救護所に運ばれた姉を探している 60 歳代女性は、どの救護所にいますか?

Q4. Q3 の姉はどの救護所にいましたか? また名前は何でしたか?

Q5. 物品が不足し支援を必要としている救護所はどこでしたか? またどんな物品を必要としていましたか?

Q6. 産婦の陣痛が開始し、助産師を求めているのはどの救護所でしたか? またどの救護班に助産師がいましたか?

Q7. どの救護所で、蒸留水のボトルやガー、滅菌鑷子など創傷処置に必要な物品が底をつきましたか? また、どの救護所もしくは救護班にそれらが豊富にありましたか?

Q8. どの救護班に外科医が含まれていましたか?

個人情報掲載文書・取り扱い注意.  
保有・保管における安全確保、無断外部提供の禁止、廃棄時シュレッダー等の使用のこと.

